

科目名		分子生物学実習	
科目責任者		遠 藤 元 誉 (分子生物学 教授)	
開講時期:	2～4年次	単位数:	6 単位
		時間数:	90分× 90 回
● 科目の教育目標 一般目標 (GIO) マウスやヒト由来の培養細胞を用いた機能解析や、遺伝子改変マウスを用いた病態解析を通して分子生物学および遺伝子工学の基本的技術を身につける。 行動目標 (SBOs) 1) 遺伝子工学的手法を身につける。 2) 遺伝子解析法を習得する。 3) タンパク質解析法を習得する。 4) 細胞機能解析法を習得する。 5) 個体レベルで遺伝子機能を解析する。			
● 評価方法	実習への参加度50%、結果レポート30%、討議内容20%等で総合評価する。		
● 参考文献	実習の中で必要に応じ紹介する。		